

麻見江ホスピタルは療養生活を快適に過ごして頂けるよう、ゆったりとした広く明るい病室で、行き届いた医療と常に思いやりと優しさを基本とした看護を心掛けた療養型病院です。

医療法人眞美会 麻見江ホスピタル理念

「健康こそ人生最高の宝」を基本とし、食を中核とした医療の提供、そして「ハートからハート」を基本に「真心の医療」を提供します。

基本方針

医療法人眞美会は基本方針に基づきご利用の皆さまに適切な、「医療」「保健」「福祉」サービスを提供します。

1. ご利用の皆様の権利を尊重します
2. 安心して暮らせる地域づくりの推進
3. ご利用の皆様の満足度の向上

オンライン面会実施中（要予約です）

新型コロナウイルスによる感染症対策としまして当院では患者様のご面会はオンライン面会となっております。ご面会予約を頂いた上で、当院へご来院頂き、ご面会者様の専用スペースと患者様の病室をタブレット端末を使用してオンライン面会を行っております。オンライン面会の様子は下記掲載の「参考写真」をご覧ください。ご予約方法と毎月のご予約時期は郵送する入院費のご請求書へのお手紙にてご案内、または入院当日にご案内しております。直接の面会ではなく、モニターを通しての面会となってしまいますが、当院としましても感染症予防対策へ最大限の配慮を行っておりますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。



「参考写真：タブレット端末」



「参考写真：面会のご様子」

<感染症予防対策を継続実施中です。>

麻見江ホスピタルでは新型コロナウイルスによる感染症予防対策を実施しております。患者様方やご家族様方、ご来院の方々にもご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。具体的には来院された方々には入館時の手洗い・うがい、検温、体調確認票へのご記入をお願いしております。外来受診以外のご来院の方でも発熱症状のある方には当院の指定場所でのご待機や入館を御遠慮頂く等のご協力をお願いする場合がございます。また、入院患者様への直接のご面会は当分の間、禁止とさせていただきます。直接のご面会が出来ない事は患者様ご本人様やご面会者様にもお辛い事を重々承知しておりますが、感染症予防対策として必要な対応となります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

当院では感染症予防対策として入院して頂く患者様は個室（無償）または専用の病室にて一定期間の経過観察をさせて頂いております。その為、新規の入院患者様を受け入れている病棟を限定して対応しています。入院のお申し込み状況によっては入院までのご待機期間が生じております事へのご理解とご協力をお願いします。

入院受入病棟だけでなく、転棟先病棟、コメディカルその他も一丸となって感染症予防に取り組んでおります。

【屋上庭園】

新型コロナウイルスにより、入院中の患者様にも色々な面でご不便をお掛けする事が多いです。その様な状況でも何か患者様の気持ちが明るくなるように出来る事があつたら…と職員も考え、行動しています。その中ですが、今年も屋上を利用した庭園・菜園を開催しています。患者様や職員で栽培したお野菜やお花を育てました。夏野菜を中心としたお野菜は収穫した後は実際に患者様にも召し上がって頂いております。プライバシーの件も有りますので患者様の鮮明なお写真は掲載できませんが、患者様のいきいきとした雰囲気は感じ取って頂けるかな？と思います。



<番外編>

認知症ケア推進委員会主催にて患者様のご様子を写真に撮らせて頂いております。患者様の病棟内でのレクリエーション中のご様子や平素の様子を撮り、ご家族様へお渡ししています。また、ご家族様からご了解を頂いた方には院内の専用掲示板に掲載させて頂いております。

☆ 編集後記 ☆

皆様、こんにちは編集長です。今回も無事に「麻見江ホスピタルだより」を発刊する事ができました。当院へご通院されている方や入院患者様のご家族様ですとご存じの方も多いと思いますが、当麻見江ホスピタルには歯科が標榜しており、外来診察や入院中の患者様への診療も対応しております。入院患者様は高齢の方が多いため歯科職員は外来や病棟職員から要請を受けて診療対応にあっております。患者様だけでなく、実は院内の職員からも歯科がある事での好評なのです。例えば、入院患者様が口腔内の治療が必要となった時には院内に歯科が無ければ、外出して歯科診療を受ける事になります（要介護状態の方が外出する事は負担が大きく大変です）。しかし、院内に歯科があるので外出する事無く治療を受けられるのです。また、入院患者様の口腔ケアの為に歯科衛生士が入院患者様を対応させて頂く事が有ります。入院患者様では自分で口腔内保清が出来ない場合には感染症の可能性が生じるだけでなく、食欲不振等の悪循環にも成り兼ねません。口腔内保清により、様々な感染症や合併症を予防に大きな力となります。また、当院にはNST（栄養サポートチーム）があり、歯科医師が摂食嚥下機能等の対応もしております。なんだか今回は当院歯科の宣伝の様になってしまいました。歯科の方々と話す機会がありますので、編集長も情報を貰ったり相談したりしています。

さて今回の24号発刊日は編集長の愛娘の10歳の誕生日なのです。早い10年、まだ10年とも感じる娘の成長です。まだ親と一緒にいてくれるので親子の時間を大切にしたいと思う編集長です。

-編集長-